

執筆者紹介(掲載順)

- 前田 明範 元倉吉博物館館長
熊田 司 和歌山県立近代美術館館長
森 隆夫 関西大学教授
中谷 伸生 関西大学教授
明尾 圭造 本学総合経営学部准教授・本館首席学芸員
谷内 正往 本学総合経営学部准教授
塩田 眞典 本学経済学部教授
伊木 稔 本学総合経営学部教授・本館館長
小田 忠 株式会社テイジーテック代表取締役
池田 治司 本館学芸員
岡村 良子 本館学芸員
中島 孝夫 本学大学院地域経済政策専攻博士課程後期
須賀 博樹 青山学院大学院文学研究科博士後期課程満期退学
- 運営委員(五十音順)
- 明尾 圭造 本学総合経営学部准教授・本館首席学芸員
伊木 稔 本学総合経営学部教授・本館館長
石上 敏 本学経済学部教授
石黒 亜維 本学総合経営学部講師
坂口 正彦 本学経済学部講師
谷内 正往 本学総合経営学部准教授
林 妙 音 本学総合経営学部准教授

編集 後記

▼当館の年間スケジュールの中で秋季企画展はなんといつても華である。今年には妖艶な女性像を描いた北野恒富の展覧なので、余計華やかだ。初日には待ち兼ねたと思しいファンの方々が静かに、またじつくりと、鑑賞しておられたのが印象的だった。▼まだ根津夫人だったころの松子をモデルに描いた「茶々殿」が、後に谷崎の『盲目物語』の口絵にも使われたことでもわかるように、恒富は谷崎と親しかった。この作品は今回展覧会のチラシや図録の表紙、バナーに使ったが、バナーを裏から見ると、顔が左右対称に描かれていることがわかる。作品の大きさも相まって細部にわたる恒富の筆に改めて圧倒される。▼谷崎は恒富を小説の題材にしようと考えていたが、余りに親しくなりすぎてやめたという。谷崎の描く恒富を読んでみたかったと思うが、そこに描かれたのは恒富ではない気もする。(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十六号

平成二十七年十月三〇日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一ー一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社ライジングサン

〒599-8234 堺市中区土塔町七九ー四

☎〇七二(三三二〇)七五〇三